JAPAN OPEN SCIENCE SUMMIT

セッションB4

民間企業データによるオープンサイエンスの可能性

Approach to Open Science with Data owned by Private Companies

2018.6.19 11:15～12:45

学術総合センター 特別会議室

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
国立情報学研究所
National Institute of Informatics

内　容

NII

1. 主旨説明
   - 大山 敬三　（国立情報学研究所）
2. 産・学の研究者・実務家による現状報告と課題提起
   - 清田 陽司　（株式会社 LIFULL）
   - 櫻井 一貴　（株式会社 リクルートテクノロジーズ）
   - 原島 純　（クックパッド株式会社）
   - 加藤 誠　（京都大学 国際高等教育院）
   - 佐藤 哲司　（筑波大学 図書館情報メディア系）
3. ディスカッション

民間企業データによるオープンサイエンスの可能性

1．主旨説明

大山 敬三
国立情報学研究所
コンテンツ科学研究系・教授
データセット共同利用研究開発センター長

- オープンサイエンスの側面
  - 研究成果のオープン化
  - 研究過程のオープン化
  - 研究機会のオープン化

論文，データ，ソフトウェア

シチズンサイエンス？

議論が不十分？

- **研究機会のオープン化**
  ≃ 研究リソースのオープン化？

- **人材** …… クラウドソーシング？
- **資金** …… クラウドファンディング？
- **施設・設備** …… 共同利用機関？
- **素材** …… オープンデータ？

特に，**様々なしがらみ**のある**リアルデータ**が課題
（個人情報，プライバシー，著作権，営業秘密…）
医学，社会科学，交通工学…

- 情報学とその関連分野の特性

  社会や人間と切り離せない研究分野

  –人工知能，データサイエンス，そしてその先…

  –実世界を反映する大規模リアルデータが重要

  ⇒民間企業と学術界の連携が不可欠

  –日本固有の企業文化・学術環境

  ⇒オープンサイエンスのアプローチ

  その有効性と限界は？

民間企業データによるオープンサイエンスの可能性

2．産・学の研究者・実務家による現状報告と課題提起

清田 陽司　（株式会社 LIFULL）
櫻井 一貴　（株式会社 リクルートテクノロジーズ）
原島 純　（クックパッド株式会社）
加藤 誠　（京都大学 国際高等教育院）
佐藤 哲司　（筑波大学 図書館情報メディア系）

民間企業データによるオープンサイエンスの可能性

3．ディスカッション